

会 議 報 告 書

決 裁

市長	副市長	教育長	部長	主幹・副主幹	指導主事	主査・主査補	班員

会議の名称 学校給食共同調理場移設・建替えについての説明会

報告者の職氏名	職名	学校教育課 主査	氏名	主査 板橋 章
---------	----	-------------	----	---------

日 時	平成27年7月29日(木) 19:00~20:45 平成27年7月30日(金) 19:00~20:45
-----	--

場 所	保健福祉センター3階 団体活動室会議室
-----	---------------------

説明員	教委長 米山 一幸 教育委員会 教育部 田代教育部長 学校教育課 板橋主査
-----	--

参加者	29日(木) 58人 30日(金) 10人
-----	--------------------------

【会議の概要】

白井市学校給食共同調理場の老朽化対策として、共同調理場は建替えする方向となったので、PTA役員等に対し説明会を実施した。

概要は次のとおり

1. 開会

2. 教育長あいさつ

これまでいろいろな議論があったが、何が一番子ども達の利益になるかを第一に考え、共同調理場の老朽化問題を議論してきた。

白井市の現状からは、移設・建替えが一番よいと判断したので、これまでの経緯や共同調理場の現状や課題、今後の方針を説明させていただきますので、不明な点をご質問頂きたい。

なお、本日も質疑の時間を設けておりますが、ご意見や分からないことがあれば、いつでも教育委員会にお問い合わせ頂きたい。

3. 学校教育共同調理場移設・建替えについて 別添資料により説明

4. 質疑・応答（29日・30日の質疑内容）

質問 新しい調理場が出来た場合、現在共同調理場で働いている調理員はどうなるのか？

答え 現在もそうだが、調理業務は委託することになる。調理員の採用については、PFI事業者が行なうことになるが、現時点ではPFI事業者が決まっていないため、現在の調理員がどうなるかも不明である。

質問 早く新しい調理場を整備してほしい。

答え 教育委員会としても、思いは同じである。早く新しい調理場を整備し、子どもたちに安心な給食を提供したいと考えている。

質問 PFI方式では、事業費が安価になるとのことだが、給食費も安くなるのか？

答え 給食費については、食材費のみに充てておりその他の経費は税金で賄われている。従って事業費全体が安価となっても、給食費は安くならない。

質問 P F I 方式でいう「特別目的会社」とはどのようなものか？

答え 白井市の調理場の設計、建設、調理、配送などを一括で行う会社である。これらの業務を専門とする会社が出資し、新たな会社を設立することになる。

質問 P F I 方式では、運営期間 15 年となっているが、なぜ 15 年なのか？

答え 法律で決まっている訳ではない。
この期間が短いと P F I 事業の特徴である長期契約によるメリットが発揮されない。一方、あまり長いと将来的なリスクを予想することが難しくなることから、15 年が妥当だと考えている。
給食事業では P F I 事業での実施事例も多く、そのほとんどが 15 年となっていることから、この期間が妥当だと考えている。

質問 本日の説明を聴いてよく分かった。
本日の資料などを HP などで公開してほしい。

答え そのようにする。皆さんからも本日参加出来なかった方などに、説明して頂ければと思う。
また、分からないことやご意見があれば、いつでも教育委員会に問い合わせを頂きたい。